

平成 30 年 12 月 18 日

## 当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

ホソカワミクロン株式会社

当社は、取締役会全体としての実効性を高め、その機能の向上を図ることにより企業価値を高めていくことを目的として、2018 年の取締役会の実効性に関する評価を行いましたので、下記のとおり、その概要につき公表いたします。

### 1. 評価の方法

以下の事項を内容とする全 22 項目からなる自己評価アンケートを取締役及び監査役計 10 名に配付し、無記名方式によりすべての取締役及び監査役から回答を得ました。なお、各項目の評価は、5 段階評価を基本としとともに自由記載欄を設けた評価としております。

[無記名アンケートの内容]

- A. 取締役会の構成
- B. 取締役会の運営
- C. 取締役・監査役に対する支援体制
- D. トレーニング
- E. 株主（投資家）との対話
- F. 総括

### 2. 当社取締役会による評価結果の概要及び課題

#### (1) 評価結果の概要

当社取締役会は、取締役会の実効性をさらに高めるために必要ないくつかの課題を抽出いたしました。なお、おおむね適切に運営・機能しており、取締役会全体の実効性は確保できていると分析・評価いたしました。

- ① 取締役会の構成として、取締役の知識、経営、能力のバランスは適切であり、多様性は十分に確保されている。
- ② 取締役会の議案は概ね適切であり、その付議のタイミングや回数ともに概ね適切である。
- ③ 取締役会資料は必要な情報が網羅され、内容及び分量ともに適切であり、必要な情報提供が確保されている。
- ④ 社内取締役・監査役と社外取締役・監査役の間において、適切な緊張感を持った良好な関係が構築されており、各議案は十分な議論・審議がつくされる場が確保されている。

## (2) 評価結果から抽出された課題

取締役会の実効性を高めるために取り組むべき課題として以下のような事項を抽出いたしました。

- ① 業績報告においては単に結果報告に留まることなく、数値目標達成に向けたより具体的な戦略・施策の説明や議論が望まれる。
- ② 中長期的な成長戦略やビジョン、ガバナンスについて、世の中のトレンドや時事等を踏まえて議論する時間を確保する。
- ③ 取締役会構成の多様性をさらに高めるため、女性や外国人等の登用も今後検討していく。
- ④ 役員指名や報酬制度のあり方、役員指名の在り方、また後継者育成計画等について、ガバナンスを踏まえながら、当社に合ったあり方を模索していく。

## 3. 今後の対応

当社取締役会は、上記の分析及び評価結果を踏まえ、取締役会全体の実効性をさらに高めていくため、抽出された課題を中心に継続的な改善に取り組んでまいります。

また、取締役会の実効性評価を有効なものにするため、アンケートの内容や評価の方法、課題抽出から改善までのプロセスの見直しにも鋭意取り組んでまいります。

以上